利根沼田地域感染症発生動向調査情報（週報）

2026年第7週（2026年2月9日～2026年2月15日）

◆インフルエンザの警報が発令されています。

◆新型コロナウイルス感染症に注意しましょう。

インフルエンザは現在、B型が主流です。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症には、咳エチケットやこまめな手洗い・手指消毒などの感染対策が有効です。施設等での集団発生報告が続いています。感染対策が徹底されているか、再度の確認をお願いします。

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に注意しましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、冬季と春から初夏の2つに流行のピークがみられる感染症です。咽頭痛がある場合は、早めに医療機関等を受診してください。

◆感染性胃腸炎の報告が継続しています。

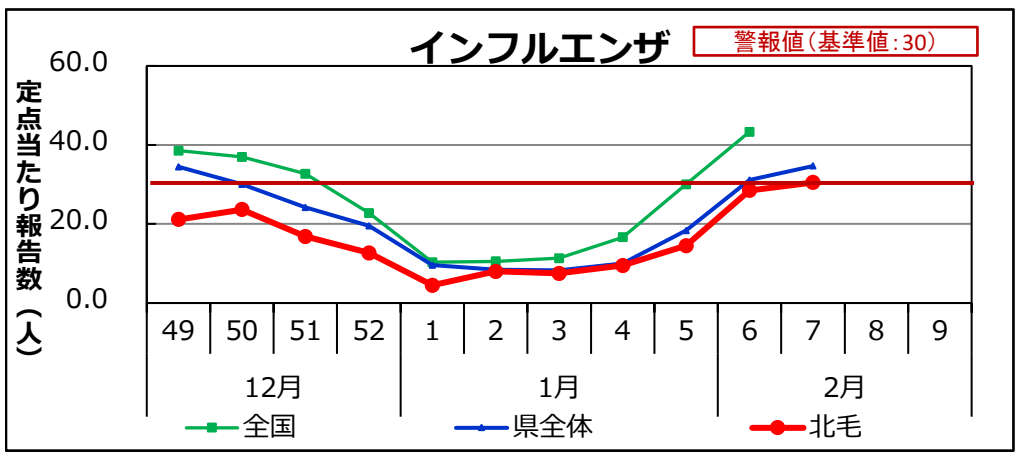
感染性胃腸炎の患者発生は、例年、12月から3月頃にかけてピークになります。感染性胃腸炎は病原体に汚染された手、食品、水を通して口から感染します。トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗い、肉や魚介類は十分に火を通しましょう。また、ふん便や嘔吐物を処理する時は、使い捨て手袋やマスクをして、慎重に行いましょう。

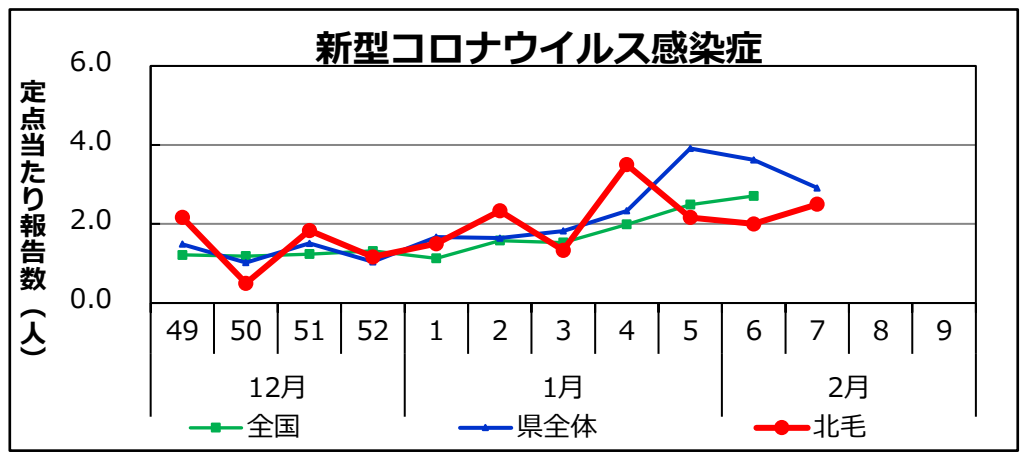
★医療機関や施設等で感染症の集団発生や食中毒を疑う事例があった場合には保健所にご連絡ください。

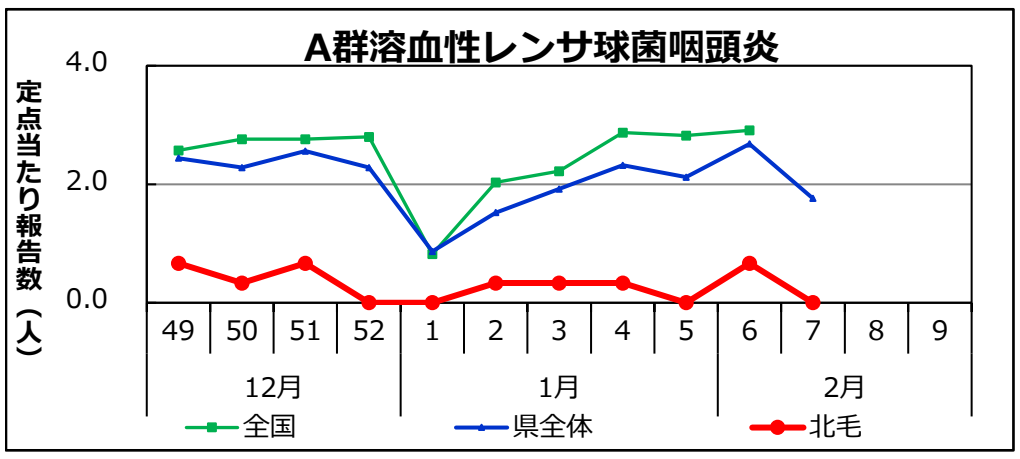
【全数把握対象疾患】

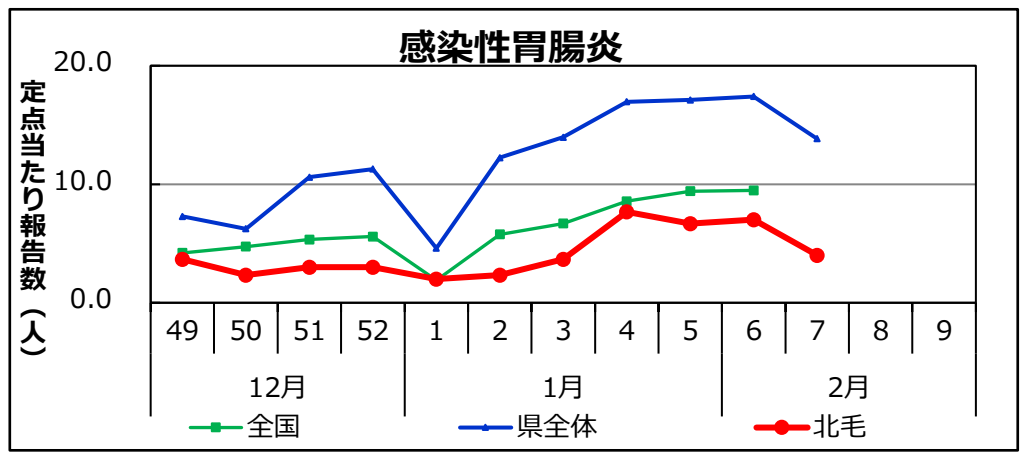
※第7週に診断された全数把握対象疾患はありませんでした。

【定点把握対象疾患】









【急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患】

疾患名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		ＲＳウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	1,560	34.67	131	2.91	15	0.60	4	0.16	44	1.76	346	13.84
北毛	183	30.50	15	2.50	-	-	-	-	-	-	12	4.00

疾患名	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当	報告数	定当
県全体	14	0.56	-	-	3	0.12	15	0.60	-	-	-	-
北毛	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-

【眼科定点把握疾患】

疾患名	急性呼吸器感染症	
	報告数	定当
県全体	5,154	114.53
北毛	366	61.00

疾患名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎	
	報告数	定当	報告数	定当
県全体	-	-	7	0.70
北毛	-	-	-	-

◆凡例　定当　：定点当たり報告数（人）
　　-　：報告なし
　　：警報レベル
　　：注意報レベル

発行：利根沼田保健福祉事務所　保健課保健係
TEL：0278-23-2185